



第4回 知的財産セミナー

中国における最新知的財産戦略

～ScienBiziP グループと中国弁理士からみた中国知財事情～

昨今、中国企業の技術面での台頭は目を見張るものがあり、また知的財産に関する係争でも商標・意匠から特許へと拡張・変革してきています。このような状況の中で、日本の電子産業に携わる企業は、中国企業と中国国内外でときには競争し、ときには協業して伍していかなければならず、そのためにどうあるべきか大変関心の高いところです。今回のセミナーでは、中華圏企業である鴻海グループの知的財産専門会社である ScienBiziP グループと日本の国際特許事務所から講師をお招きし、それぞれのお立場で中国の企業がどのような思考で知財に取り組んでいるのかについてご講演いただきます。

* ScienBiziP グループは、鴻海（ホンハイ）グループの知的財産専門会社です。

* ScienBiziP Japan 株式会社は、シャープ株式会社の知的財産部門が分社化した会社です。

日時 2018年5月23日 水 14:00～17:15

開催場所 グランフロント大阪 北館タワー B10 階
ナレッジキャピタル カンファレンスルーム タワーB RoomB01

主催 一般社団法人KEC 関西電子工業振興センター 知的財産分科会

定員 先着 50名 (定員になり次第募集締切)

参加費 KEC 会員・協賛...3,000円 非会員...5,000円

プログラム

14:00 開催の挨拶 KEC 知的財産分科会 主査 谷澤 靖久

中国における知財の現状と注意点

14:05 ~ 14:50 特許業務法人楓国際特許事務所 中国弁理士資格所有者 李 國豪 氏
中国では、2008年に制定された「国家知的財産権戦略綱要」をきっかけに、知的財産権が著しいスピードで発展している。しかし近年、中国政府は、「出願の数と質の不均衡がある」、「知的財産権に対する保護が不十分である」などといった欠点に気が始めている。そんな欠点を補い、「知財強国」に進むため、2016年年末、「十三五」国家知的財産権の保護と運用計画」を発表し、その計画を基に、法律や制度の整備、出願品質の向上などの重点作業を進めている。今回の講演では、上述した知財改革を背景として、中国における知財の現状及び企業への影響を紹介する。

ScienBiziP Japan 株式会社の紹介

ScienBiziP Japan 株式会社 副社長 濃野 仁 氏

中国企業における知的財産の運用及びマネタイゼーション戦略と特許戦略

15:00 ~ 16:30 MiiCs & Partners (Far East) Co., Ltd. Senior Vice President 吴 俊英 (Gilbert Wu) 氏
世界的経済システムにおいて、中国は「世界の工場」から、急速に多様且つ複雑な巨大経済組織に転換している。多くの中国企業は、グローバル産業チェーンにおける単純な製造メーカー、サプライヤーという立場から、徐々に、マーケットの定義者や、リーダー的地位を占めるようになってきている。知財分野においても、中国企業が急成長を見せており、特許ポートフォリオの質と量はともに驚愕の成長を見せている。中国企業の特許戦略及びその運用方法には独自性があり、単なる特許の件数だけを追求するのではなく、特許出願の精度、きめ細かさに対する要望が強くなっている。また、デジタルツールを積極的に活用して特許資産を管理すると同時に、様々な方法で特許資産の活性化を図り、様々なマネタイゼーションのルートを通じて特許から利益を得ている。

<プロフィール>

アジアで最も評判の高い知財マネタイゼーション・知財マネジメントコンサルティング会社の一つである MiiCs & Partners 社において、マネタイゼーションビジネスを担当する部門のヘッドである。MiiCs & Partners 社へ参画する前は、Wispro 国際特許事務所において、知的財産取引を含む M&A や国際取引に従事していた。

現在、Foxconn、シャープやハイアールといったグローバルカンパニーの取引に関与している。

学歴：米国 Tulane 大学で法学学士学位を取得 米国 Duke 法科大学院で法学修士学位を取得

中国の知財業界における変化

(Wu 氏と Wang 氏の講演は通訳あり)

中国特許代理人、訴訟代理人

ScienBiziP グループ 総経理

ScienBiziP 知的財産代理有限公司 パートナー 汪 飛亜 (Feiya Wang) 氏

15:00
~
16:30

- 要約: 1. 中国の行政司法環境における変化
2. 中国の市場及び企業における変化
3. 中国の知財サービスシステムにおける変化

<プロフィール>

Foxconn グループの知財部門にてマネージャーを担当した経験がある。

全世界の特許情報に対する分析、国際特許ポートフォリオの構築及び特許出願の管理、特許品質価値に対する分析、及び特許リスクマネジメント等において、豊富な理論及び事務経験を有している。中国企業の海外進出及び海外企業の中国進出に際しに直面している様々な知財問題に精通している。

16:30~17:15

名詞交換会 (飲み物と軽食を用意いたします)

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。予めご了承ください

お申込み要領

申込方法

弊センター ウェブサイト (<http://www.kec.jp/seminar/ips4>) からお申込みください。

送金方法

受付後、請求書をご送付いたします。請求書記載の指定銀行にお振込みください。

問合せ先

一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 柴田 賢一
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台 3 丁目 2 番地 2
TEL: 0774-29-9041 / FAX: 0774-93-4564 / E-mail: publication01@kec.jp

参加方法

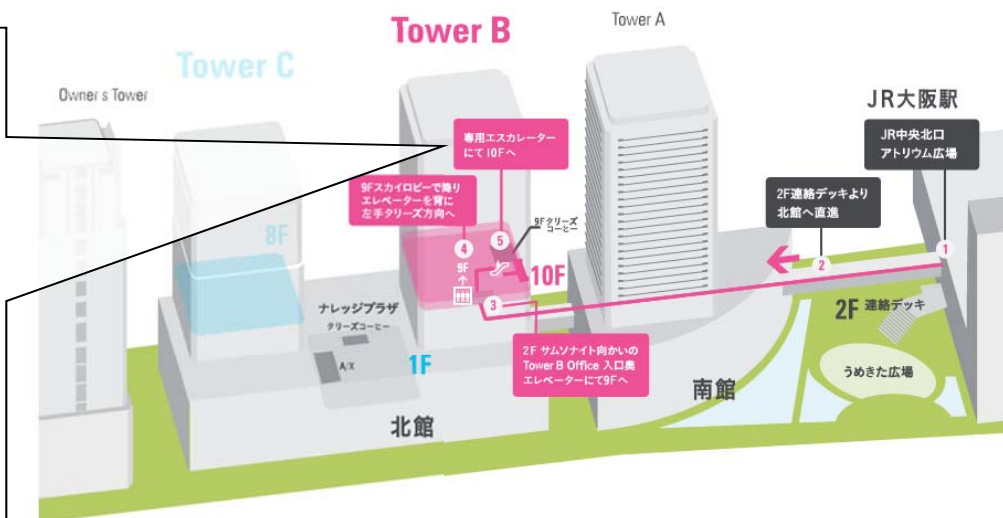
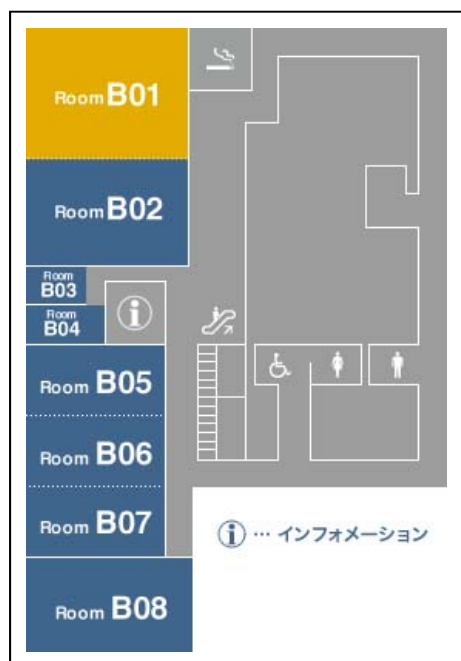
参加証等は発行しておりません。
セミナーにて使用するテキストは当日配付いたします。

その他

請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。
欠席の場合は代理出席を受け付けております。

会場へのアクセス

グランフロント大阪 ナレッジキャピタル カンファレンスルーム タワーB B01



〒530-0011

大阪市北区大深町 3 番 1 号

グランフロント大阪 北館 タワーB 10 階

URL <http://www.kc-space.jp/accessmap/conference/#jump>

お申込みはこちら

<http://www.kec.jp/seminar/ips4/>